

令和8年度(2026年)
山崎賞等募集要項集

公益財団法人
山崎自然科学教育振興会

電話 〈0548〉 54-0211 (代)

<http://yamazakizaidan.com>

mail info@yamazakizaidan.com

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会のあらまし



財団創立者 山崎貞一

1. 設立の経緯

山崎貞一TDK株式会社第2代社長(牧之原市出身)は、少年少女の科学する心の芽生えを育てることを願い、昭和58年私財を投じて「財団法人山崎自然科学教育振興会」を設立した。現在は、財団の名称を「公益財団法人山崎自然科学教育振興会」と変更し活動を続けている。初代の理事長は実弟の元静岡県議会議員 山崎勝二氏です。

2. 財団の事業

少年時代から科学する心の芽を育て、科学性・創造性豊かな青少年の育成をめざして、以下の事業を行っています。

1. 顕彰事業 (成果を重視して表彰する山崎賞)
2. 助成事業 (研究する意欲を援助する助成金)
3. 啓発事業 (科学教室の開催、講師派遣、講演会・研修会支援)

3. これまでの実績

1. 顕彰事業 (山崎賞) 1~42回

児童・生徒	1,886 件	学校	151 件	教員	242 件
副賞金額			117,500,000 円		

2. 助成事業 (研究助成) 1~39回

児童・生徒	750 件	学校	204 件	教員	216 件
助成金金額			114,928,000 円		

3. 啓発事業 (令和7年度)

科学教室 (伊東市、焼津市、浜松市、牧之原市)

講師派遣 (熱海市、長泉町、裾野市、伊豆市、浜松市、静岡市)

講演会・研究会 (浜松市、静岡市、藤枝市)

令和8年度 第40回
研究助成募集要項

募集期間 4月27日(月)～5月25日(月) 必着

令和8年度 第43回
山崎賞募集要項

募集期間 12月1日(火)～12月31日(木) 必着

令和8年度
科学教室募集要項

募集期間 5月1日(金)～6月30日(火)

科学教室講師派遣事業募集要項

募集期間 4月1日(水)～令和9年2月26日(金)

令和8年度
研修会・講演会支援事業募集要項

募集期間 4月1日(水)～令和9年2月26日(金)

※募集期間は変更の場合があります。ホームページで確認するか事務局に問い合わせ下さい。

研究助成募集要項

	説 明
資 格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で、本年度に自然科学分野の研究や教育を推進しようとする児童・生徒（個人・グループ）、学校、教員 ・ 助成は3年連続までとする。
助 成 件 数	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校の小・中学部…… 25件程度 高等学校、特別支援学校の高等部…………… 25件程度
助 成 内 容	小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校の小・中学部の児童・生徒は1件あたり10万円まで、学校あるいは教員は1校または1件あたり20万円まで。
	高等学校、特別支援学校の高等部の生徒は1件あたり、学校あるいは教員は1校または1件あたり20万円まで。
応 募 手 続 き	申込書（様式1～3） 助成を受けた研究の成果は、山崎賞の選考対象とするので、山崎賞の募集期間に「山崎賞募集要項」により報告する。
応 募 期 間	令和8年4月27日(月)～5月25日(月)まで (必着)
書 類 提 出 先 (問い合わせ先)	〒421-0516 牧之原市女神3-1-1 TDK(株)静岡工場内 公益財団法人 山崎自然科学教育振興会事務局 TEL <0548> 54-0211
選 考	本振興会の選考委員会において選定
助成金伝達式	令和8年6月21日(日) (午後) 静岡県職員会館 (富士ホール)

応募申込み手続き

1. 児童・生徒は様式1、学校は様式2、教員は様式3の申込書に該当事項を記入して、2部（1部はコピーでよい）提出して下さい。
2. 応募締切りは5月25日(月)です。**(必着)**
「変更の場合があります。ホームページ等で確認して下さい。」
3. 提出は郵便でお願いします。

申込書記入上の注意

1. 文字は楷書でお書き下さい。
2. 「研究テーマ」はよく検討し、必ず20字以内（サブテーマも含む）にして下さい。
3. 「研究推進の具体的方策」は、テーマに沿ってどのように研究を進めていこうと考えているかを具体的に書いて下さい。
4. 選考のために参考となる資料（コピーで可）がありましたら添付して下さい。
なお、申込書及び資料は返却いたしません。
5. 「助成金の使途」は、研究を進める上で必要な材料費、資料費、研究旅費、講師謝礼費、雑費などの見積りをお書き下さい。なお、備品については原則として助成の対象とはいたしません。
6. 申込書（児童・生徒）の様式（1-1）が変更となっています。ご注意下さい。

研究助成成果の報告

1. 助成を受けた研究の成果は、「山崎賞」の選考対象とします。
研究報告書（研究論文）は、「山崎賞募集要項」により報告して下さい。
その際、提出期間を厳守願います。また、様式4により「助成の経費」を併せて報告願います。

※ 申込書、及び今まで助成した研究テーマなどはホームページに掲載しています。

<p>① 研究の動機</p> <p>② 研究の目的</p> <p>③ 研究の方法</p> <p>を記載する。</p>	<p>(研究推進の具体的方策を①②③により記載する。)</p>
--	---------------------------------

助成金の使途 (書ききれない場合は、 別紙添付)	記載例	項 目	内 容	単 価 (円)	数 量	総額 (円)
		消耗品購入	500mL ビーカー	2,000	10	20,000
		現地調査交通費	自宅→静岡駅 (バス)	片道 250	2	500
			静岡→伊豆急下田	片道 5,670	2	11,340
					合 計	11,840

(研究推進の具体的方策を①②③により記載する。)

① 研究の動機

② 研究の目的

③ 研究の方法

を記載する。

助成金の使途 (書ききれない場合は、 別紙添付)	記載例	項 目	内 容	単 価 (円)	数 量	総額 (円)
		消耗品購入	500mL ビーカー	2,000	10	20,000
		現地調査交通費	自宅→静岡駅 (バス)	片道 250	2	500
			静岡→伊豆急下田	片道 5,670	2	11,340
					合 計	11,840

<p>① 研究の動機</p> <p>② 研究の目的</p> <p>③ 研究の方法</p> <p>を記載する。</p>	<p>(研究推進の具体的方策を①②③により記載する。)</p>
--	---------------------------------

助成金の使途 (書ききれない場合は、 別紙添付)	記載例	項 目	内 容	単 価 (円)	数 量	総額 (円)
		消耗品購入	500mL ビーカー	2,000	10	20,000
		現地調査交通費	自宅→静岡駅 (バス)	片道 250	2	500
			静岡→伊豆急下田	片道 5,670	2	11,340
					合 計	11,840

研究助成成果の報告（ の部）

- 1 研究助成の研究成果は、山崎賞の選考対象としますので、山崎賞の応募要項にそって、期限までに提出して下さい。
その際、「山崎賞申込書」と「出品票」の記入欄に、「○」を付けて下さい。
- 2 研究助成金の使途については、下記（様式4）により、研究の成果と併せて報告して下さい。

様式4

研究助成助成金の報告（ の部）

学 校 名		校 長 氏 名	
電 話 番 号		代 表 者 氏 名	
研 究 テ ー マ			
経 費	購入した物品名・金額、旅費（場所、人数）・金額などを記入して下さい。		

山崎賞募集要項

部 門		児 童・生 徒	学 校	教 員
資 格		県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校に在籍する児童・生徒（個人・グループ）で自然科学の研究に優れた成果をあげた者（他の賞に入賞したものであっても、その後さらに研究を積み重ねたものであれば可）	県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において自然科学への取り組みが優れた成果をあげ、さらに今後も継続されることが期待できる学校	県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において自然科学（工業・農業・水産・技術・家庭・総合的な学習等も可）を担当する教員で、自然科学分野の指導、および研究に優れた成果をあげた者
授 賞 件 数	小・中学校 義務教育学校 特別支援学校 小・中学部	(小・中) 各15件程度	10件程度	10件程度
	高 等 学 校 特別支援学校 高 等 部	25件程度	5件程度	5件程度
授 賞 内 容		賞状 副賞 小学校、中学校、義務教育学校 特別支援学校(小・中学部) 1件 2～5万円 高等学校、特別支援学校(高等部) 1件 3～10万円	賞状 副賞 小学校、中学校、義務教育学校 高等学校、特別支援学校 1件 5～20万円	賞状 副賞 小学校、中学校、義務教育学校 高等学校、特別支援学校 1件 5～20万円
		「各部門の授賞にあたっては、最優秀賞、優秀賞、優良賞を設けます。」		
応 募 手 続 き		申込書（様式5～7）、出品票、研究内容をまとめたもの（論文等）		
応 募 期 間		令和8年12月1日(火)から12月31日(木)まで（必着）		
書 類 提 出 先 (問い合わせ先)		〒421-0516 牧之原市女神3-1-1 TDK(株)静岡工場内 公益財団法人山崎自然科学教育振興会事務局 TEL <0548> 54-0211 mail: info@yamazakizaidan.com		
選 考		本振興会の選考委員会において選定		
授 賞 式		令和9年2月14日(日)（午後）静岡県職員会館（富士ホール）		

※1 締切が冬休み期間中になる学校もあるので早めの提出準備をして下さい。

※2 授賞件数、授賞内容は見直す場合があります。その際はホームページでお知らせします。

◇ 応募申込み手続き

1. 児童・生徒は様式5、学校は様式6、教員は様式7の申込書に記入の上、2部（1部はコピー可）提出して下さい。
2. 応募締切りは12月31日(木)です。**(必着)**
「変更の場合があります。ホームページ等で確認して下さい。」
3. 提出は郵便（ゆうパック、レターパック等）、または宅配便でお願いします。
4. 申込書（児童・生徒）様式（5-1）が変更となっています。ご注意下さい。

◇ 研究物提出についての注意

1. 「研究テーマ」はよく検討して、**必ず20字以内（サブテーマも含む）**にして下さい。
 2. 出品票を付けた本文（研究物）は**1部提出**して下さい。審査が終われば返却いたします。
返却が不要の方は出品表のチェックを入れて下さい。（出品表最下部）
 3. 本文（研究物）には、表紙等をつけ、出品票を必ず貼って提出して下さい。
なお、過去の研究物は最大でも2年分程度とすること。
 4. 研究の内容は文字で表現して下さい。なお、CD、テープ等は選考の対象にならない場合もありますのでご承知下さい。
 5. 資料が多い場合は散逸を防ぐため、全ての出品物に学校名、氏名を書いた紙片を貼付して下さい。
 6. 模型、標本等大きいもの、または貴重なものは、出品を避け写真・コピー等で説明して下さい。（選考上、提出が必要な場合は改めて連絡させていただきます。）
 7. やむを得ず模型、標本等を添付する場合は、破損や散逸しないよう十分に配慮して箱などにまとめて提出して下さい。
 8. 同じ研究テーマ、又は同じ内容で、本年度の学生科学賞（県知事賞・県教育長賞・県科学教育振興委員会賞）又は鈴木賞（正賞・準賞）に入賞した場合は、選考の対象とはしません。
ただし、その後の研究の成果については選考の対象にします。
学生科学賞、鈴木賞を受賞した研究論文を必ず添付して下さい。添付のない場合は選考の対象とはしません。
また、本年度の研究助成を受けた研究は、その成果（様式4）を報告して下さい。
 9. 類似の研究テーマ、又は類似の内容で、昨年度、学生科学賞（県知事賞・県教育長賞・県科学教育振興委員会賞）又は鈴木賞（正賞・準賞）又は山崎賞に入賞している場合は、入賞した内容のその後の成果について選考します。
その後の研究の成果を分かりやすくするため、以前の研究の成果を明確に提示することによって違いを明らかにして下さい。
 10. 山崎賞応募作品の研究内容が、本振興会の研究助成を受けている場合は、申込書の最下部と出品票の記入欄に「○」を付けて下さい。
 11. 研究物の返送先（返送先は原則学校です。）を書いた「ゆうパック」、または「宅配便」の送り状を必ず入れて下さい。なお、本振興会の住所等もご記入下さい。（返送料は本振興会で負担します。）
 12. 教員の部で共同研究の場合は「指導および研究の概要」の欄に共同研究者の学校名、職、氏名をご記入下さい。
- ※ 申込書、及び今まで授賞した研究テーマなどはホームページに掲載しています。

山崎賞申込書（児童・生徒）

令和 8 年 月 日 提出
(2 部提出)

研 究 テ ー マ	ふりがな (20 字以内)					
児童・生徒名 (グループのとき は代表者名)	ふりがな		学 年	個人・グループ (○で囲む。)		
学 校 名	ふりがな		学 校 電話番号	() -		
学校所在地	〒		mail (学校)			
指導者の区分	指導者が学校教員の場合の記入欄			指導者が学校外の場合の記入欄		
指導者所属 団体名 (学校名など)	上記学校名と同じ			ふりがな		
指導者氏名	ふりがな			ふりがな		
連絡担当者名 (学校所属者)	ふりがな ※ 指導者と同じ場合は同上とする			ふりがな ※ 上記学校内の連絡教員名を必ず記入すること		
共同 研究 者の 氏名	学年	ふりがな 氏 名	学年	ふりがな 氏 名	学年	ふりがな 氏 名
					合計 人	
上記研究の 受賞実績 (過去5年以内)						
本文以外の 別添資料	(本文を含めて			個)	令和8年度の研究 助成を受けたもの は右欄に「○」を付 けて下さい	

<p>① 研究の動機 ② 研究の方法 ③ 研究の成果 ④ 考察の各項目 により記載する。</p>	
<p>研究後の感想・今後の計画</p>	

<p>① 研究の動機</p> <p>② 研究の方法</p> <p>③ 研究の成果</p> <p>④ 考察の各項目</p> <p>により記載する。</p>	
<p>研究後の感想・今後の計画</p>	

<p>① 研究の動機</p> <p>② 研究の方法</p> <p>③ 研究の成果</p> <p>④ 考察の各項目</p> <p>により記載する。</p>	
<p>研究後の感想・今後の計画</p>	

科学教室募集要項

1 資格

県内の児童・生徒を対象に原則として、東部・中部・西部地区及び牧之原市で、本振興会主催もしくは共催の科学教室（自然観察会等を含む）を開催する。

県内の教育施設等で、不特定多数の児童・生徒を対象に、実験・観察等自然科学に興味関心を喚起させる科学教室や自然観察会を企画する場合は、様式8「科学教室開催願い」により応募する。

2 開催件数

予算の範囲内で、当振興会で審議し決定する。

3 内容

科学教室を実施するための会場費・講師料（補助者を含む）・交通費及び実習等に必要な教材費（理事会で認定する。）については、当振興会が負担する。

ただし、会場の選定及び参加者の選考については、原則実施希望団体による。

4 応募手続き

「科学教室開催願い」（様式8）による。

開催時期は原則として、長期休業期間（自然観察会は除く）とする。

5 応募期間

令和8年5月1日(金)から6月30日(火) までとする。

6 書類提出先

〒421-0516 牧之原市女神3-1-1

T D K(株) 静岡工場内

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会事務局

電話番号 (0548) 54-0211

m a i l info@yamazakizaidan.com

科学教室開催願い

年 月 日

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会 様

〒
申請者 住 所

団体名

(ふりがな)
代表者氏名

印

科学教室を下記のとおり開催したいので申請します。

記

事業名称			
期 日	年 月 日 () 時から 時まで		
場 所			
講 師 名	氏 名 (ふりがな)	所 属 等	〒 講師自宅住所 (交通費算出の為)
実施内容			
対象者等	(予定人数 人)		
連 絡 先 担 当 者 名	〒 (mail) (ふりがな) 担当者名 (電話番号)		
そ の 他 (必要経費を記入)	内訳等	交通費 (自宅 → 会場) 教材費 (品目 ・ 金額)	

科学教室講師派遣事業募集要項

1 資格

県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校等の教育機関で、本年度に児童・生徒を対象とした科学教室を計画し、講師の派遣を希望する学校等。

実施主体は、申請者とする。(保険等安全の確保に配慮する。)

2 助成件数

予算の範囲内で、当振興会で審議し決定する。

3 助成内容

科学教室を計画・実施する学校等に対して、講師派遣に関する講師料・講師交通費及び実習等に必要な教材費を予算の範囲内で助成する。助成内容については、事務局と相談して下さい。

4 応募手続き

原則として、実施期日の30日前までに「科学教室講師派遣願い」(様式9)により申請する。

実施後に報告書(様式10)を提出する。

5 応募期間

令和8年4月1日(水)から令和9年2月26日(金)までとする。

6 書類提出先

〒421-0516 牧之原市女神3-1-1

T D K(株)静岡工場内

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会事務局

電話番号 (0548) 54-0211

m a i l info@yamazakizaidan.com

科学教室講師派遣願い

年 月 日

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会 様

〒
申請者 住 所

団体名

(ふりがな)
代表者氏名

印

科学教室を下記のとおり開催したいので講師派遣の助成をお願いします。

記

事業名称			
期 日	年 月 日 () 時から 時まで		
場 所			
講 師 名	氏 名 (ふりがな)	所 属 等	自宅住所 (交通費算出の為)
			〒
実施内容			
対象者等	(予定人数 人)		
連 絡 先	〒 (mail)		
担 当 者 名	(ふりがな) 担当者名	(電話番号)	
そ の 他 (交通費等 必要経費を記入)	内訳等	交通費 (自宅 → 会場) 教材費 (品目 ・ 金額)	

科学教室講師派遣事業報告書

団体名		代表者名	
電話番号		担当者名	
事業名称			
事業成果の概要			
報告書提出日 年 月 日 参加人数 小学生 ____ 中学生 ____ 高校生 ____ その他 ____			
写真2枚を添付してください。			

研修会・講演会支援事業募集要項

1 資格

県内の国、公、私立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校等の教育機関並びに自然科学関係の教育研究会等（以下、「学校等」という。）で、本年度に、自然科学に関する児童・生徒及び教員等を対象とした研修会・講演会を計画し、開催の支援を希望する学校等。

2 助成件数

予算の範囲内で、当振興会で審議し決定する。

3 助成内容

研修会・講演会を計画・実施する学校等に対して、講師料・講師交通費及び会場費等を助成する。助成内容については、事務局と相談して下さい。

4 応募手続き

原則として、実施期日の30日前までに「研修会・講演会支援事業開催願い」（様式11）により申請する。

実施後に報告書（様式12）を提出する。

5 応募期間

令和8年4月1日(水)から令和9年2月26日(金)まで

6 書類提出先

〒421-0516 牧之原市女神3-1-1

T D K(株)静岡工場内

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会事務局

電話番号 (0548) 54-0211

m a i l info@yamazakizaidan.com

研修会・講演会支援事業開催願い

年 月 日

公益財団法人 山崎自然科学教育振興会 様

〒
申請者 住 所

団体名

(ふりがな)
代表者氏名

印

講演会を下記のとおり開催したいので講師料、会場費等の支援をお願いします。

記

事業名称			
期 日	年 月 日 () 時から 時まで		
場 所	〒		
講 師 名	氏 名 (ふりがな)	所 属 等	自宅住所 (交通費算出の為)
			〒
実施内容			
対象者等	(予定人数 人)		
連絡先	〒 (mail)		
担当者名	(ふりがな) 担当者名	(電話番号)	
そ の 他 (交通費等 必要経費を記入)	内訳等	交通費 (自宅 → 会場) 会場費 (予算の範囲内)	

研修会・講演会支援事業報告書

団体名		代表者名	
電話番号		担当者名	
事業名称			
事業成果の概要			
報告書提出日 年 月 日 参加人数 児童・生徒 _____ 教員 _____ その他 _____			
写真2枚を添付してください。			